

女川原子力発電所における防潮堤かさ上げ工事の計画について

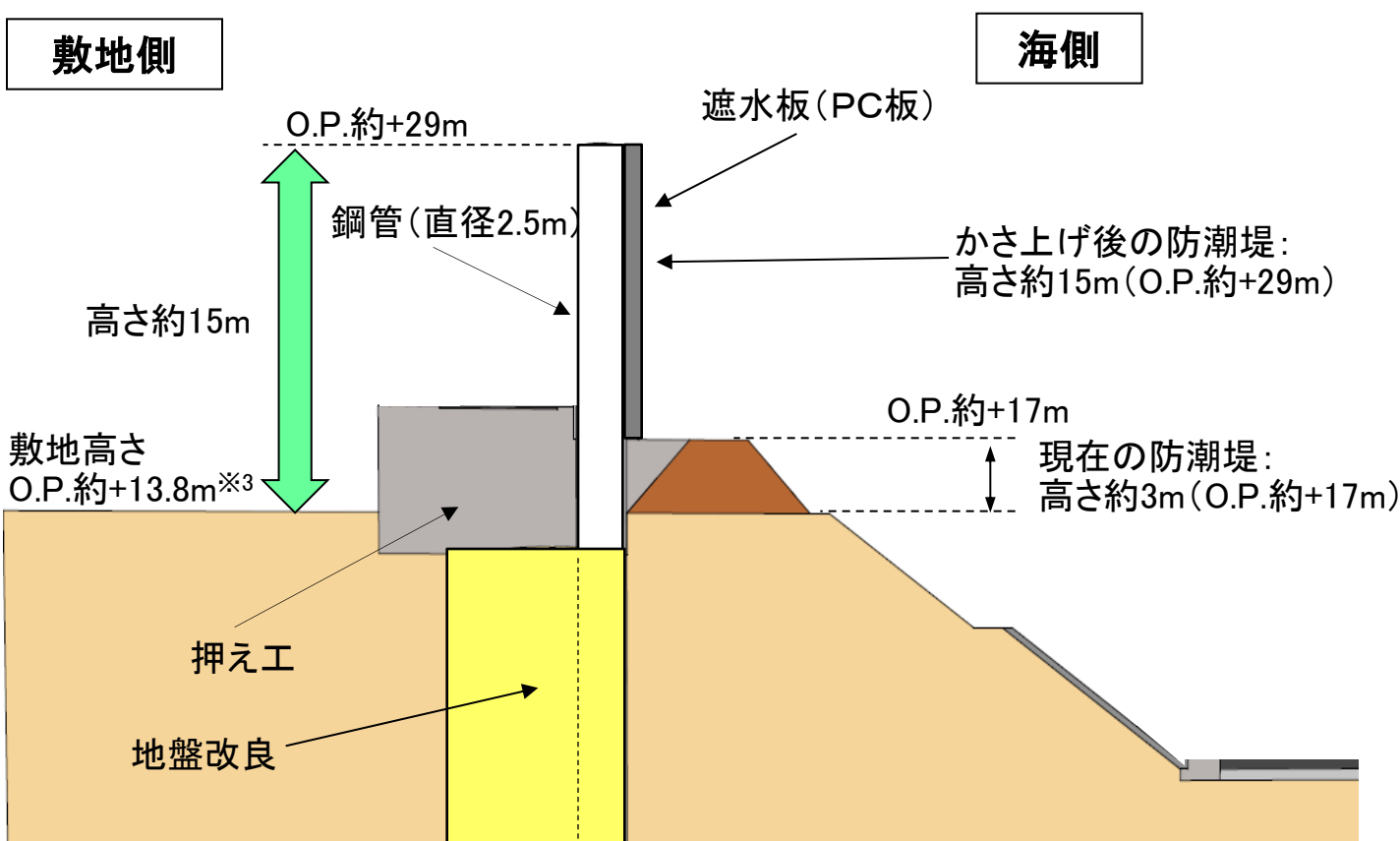
防潮堤の概要

目的：	敷地への浸水防止
構造：	鋼管式鉛直壁（約680m）およびセメント改良土※ ¹ による堤防（約120m）
高さ：	約15m（O.P.※ ² 約+29m）
長さ：	約800m
完了時期：	平成28年3月（予定）

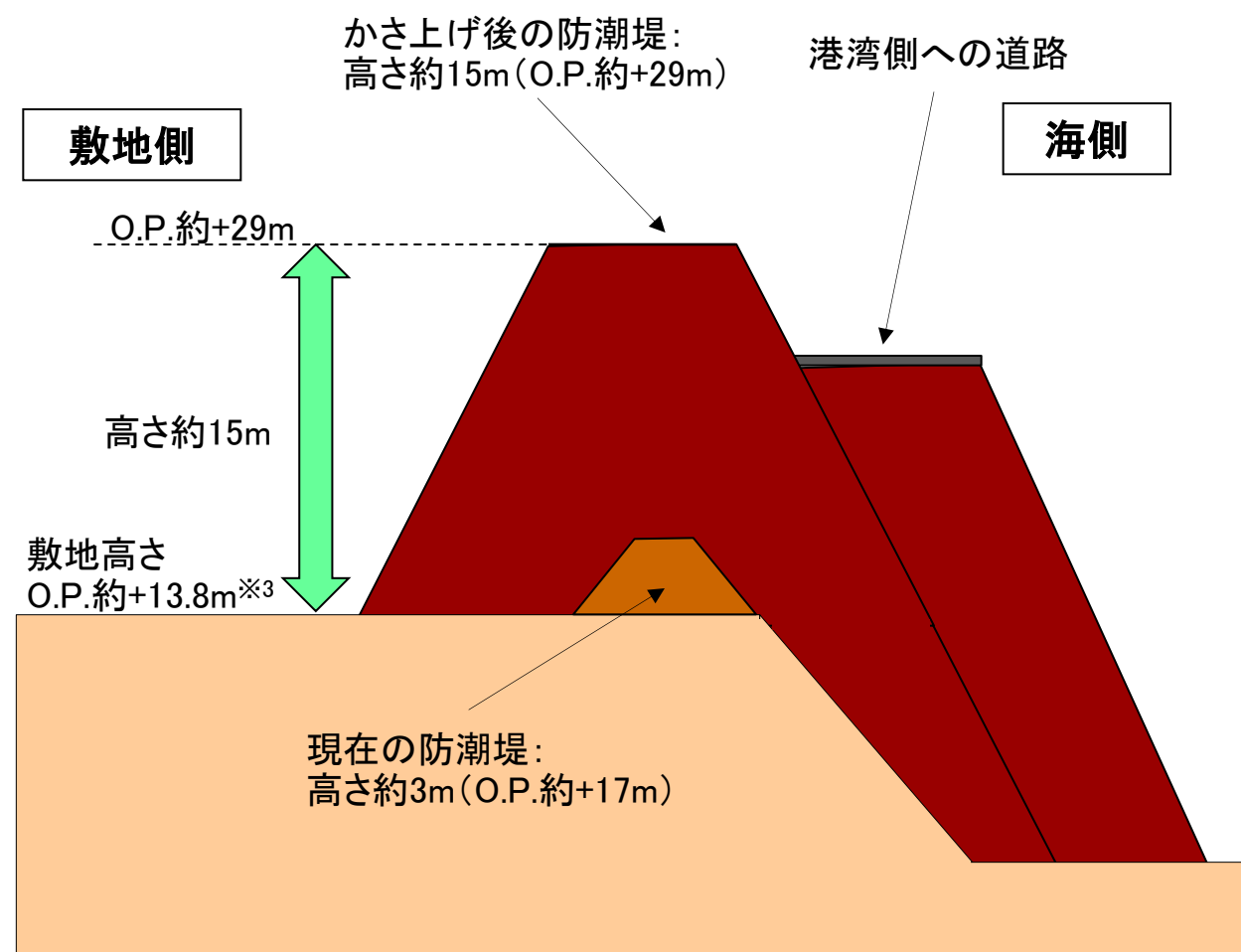
※¹ 土にセメントを加えて強度を高めたもの。

※² O.P. とは、女川の工事用基準面のことで、O.P. ±0.0mは東京湾平均海面（T.P.）-0.74mに相当。

※³ 女川周辺の地盤沈下量（約1m）を考慮。



鋼管式鉛直壁の基本構造



セメント改良土による堤防の基本構造



防潮堤の完成予想図(かさ上げ後)



鋼管式鉛直壁
延長: 約680m

防潮堤全長: 約800m

セメント改良土による堤防
延長: 約120m

